

共催セミナー

5月20日（水） 12:05～13:05

ランチョンセミナー 1

LS-01

第1会場(朱鷺メッセ 2階 メインホールA)

共催：日本イーライリリー株式会社

臨床におけるアミロイドPETの意義

座長：山田 正仁（金沢大学大学院医薬保健学総合研究科脳老化・神経病態学（神経内科学）教授）

- 1 放射線科の立場から
演者：今林 悦子（国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センター脳病態統合イメージングセンター臨床脳画像研究部）
- 2 神経内科の立場から
演者：岩田 淳（東京大学医学部附属病院神経内科 さきがけ研究員）

ランチョンセミナー 2

LS-02

第2会場(朱鷺メッセ 2階 メインホールB)

共催：エーザイ株式会社

第二の認知症～レビー小体型認知症の今～

座長：中島 健二（鳥取大学医学部 脳神経内科学 教授）
演者：小阪 憲司（横浜市立大学 名誉教授）

ランチョンセミナー 3

LS-03

第3会場(朱鷺メッセ 2階 201)

共催：日本メジフィジックス株式会社
日本脳神経核医学研究会
日本核医学会

座長：阿部 康二（岡山大学 脳神経内科学 教授）

- 1 パーキンソン症候群の診療におけるドパミントランスポーターイメージングの役割
演者：大山 彦光（順天堂大学医学部 脳神経内科 准教授）
- 2 レビー小体型認知症診療におけるドパミントランスポーターイメージングの有用性
演者：石井 賢二（東京都健康長寿医療センター研究所 神経画像研究チーム 研究部長）

ランチョンセミナー 4

LS-04

第4会場(朱鷺メッセ 3階 301)

共催：大塚製薬株式会社
ユーシービージャパン株式会社

てんかん診療update -最近の変化を踏まえて-

座長：平田 幸一（獨協医科大学 神経内科 主任教授）
演者：松本 理器（京都大学大学院医学研究科 てんかん・運動異常生理学講座 特定准教授）

ランチョンセミナー 5

LS-05

第5会場(朱鷺メッセ 3階 302)

共催：第一三共株式会社

痙縮治療とITB

座長：桑原 聡（国立大学法人千葉大学大学院医学研究院神経内科学）

痙縮に対するパクロフェン髄注療法

演者：内藤 寛（日本赤十字社伊勢赤十字病院神経内科）

ランチョンセミナー 6

LS-06

第8会場(朱鷺メッセ 4階 国際会議室)

共催：グラクソ・スミスクライン株式会社

てんかんの薬物療法

座長：辻 貞俊（国際医療福祉大学 福岡保健医療学部 学部長）

1 精神症状を考慮したてんかん治療について

演者：櫻井高太郎（北海道大学大学院医学研究科精神医学分野 助教）

2 てんかん治療の最新情報と治療戦略

演者：赤松 直樹（国際医療福祉大学福岡保健医療学部 教授／福岡山王病院脳神経機能センター）

ランチョンセミナー 7

LS-07

第9会場(朱鷺メッセ 1階 展示ホールB-1)

共催：大日本住友製薬株式会社

パーキンソン病の早期診断と薬物治療について

座長：長谷川一子（独立行政法人国立病院機構相模原病院 神経内科 医長）

演者：織茂 智之（公立学校共済組合 関東中央病院 神経内科 部長）

ランチョンセミナー 8

LS-08

第10会場(朱鷺メッセ 1階 展示ホールB-2)

共催：バイエル薬品株式会社

新規経口抗凝固薬の登録研究と今後の展開

座長：松本 昌泰（広島大学大学院医歯薬保健学研究院 脳神経内科学 教授）

1 リバーロキサバンにおける特定使用成績調査Up-to-Date

演者：中川原譲二（国立循環器病研究センター 脳卒中統合イメージングセンター・脳神経外科 部長）

2 NOACの実臨床でのエビデンスとESUSへのチャレンジ

演者：内山真一郎（国際医療福祉大学臨床医学研究センター 教授／山王病院・山王メディカルセンター 脳血管センター長）

ランチョンセミナー 9

LS-09

第11会場(ホテル日航新潟 3階 孔雀)

共催：日本臓器製薬株式会社

慢性頭痛

座長：竹島多賀夫（富永病院 副院長 神経内科部長 頭痛センター長）

頭痛の病態生理と治療

演者：荒木 信夫（埼玉医科大学神経内科 教授）

ランチョンセミナー 10

LS-10

第12会場(ホテル日航新潟 4階 朱鷺A)

共催：エフピー株式会社

神経変性疾患の最新治療戦略

座長：野元 正弘（愛媛大学大学院医学系研究科 薬物療法・神経内科学 教授）

演者：望月 秀樹（大阪大学大学院医学系研究科 神経内科学 教授）

ランチョンセミナー 11

LS-11

第13会場(ホテル日航新潟 4階 朱鷺B)

共催：小野薬品工業株式会社

認知症国家戦略と認知症の日常診療

座長：梶 龍児（徳島大学大学院医歯薬学研究部 臨床神経科学分野 教授）

演者：武地 一（京都大学大学院医学研究科臨床神経学 講師）

ランチョンセミナー 12

LS-12

第14会場(ホテル日航新潟 30階 鳳凰)

共催：ファイザー株式会社

アミロイドニューロパチー診断のポイント～臨床所見と検査の実際～

座長：高嶋 博（鹿児島大学大学院医歯学総合研究科神経病学講座 神経内科・老年病学分野 教授）

演者：関島 良樹（信州大学医学部 脳神経内科、リウマチ・膠原病内科 准教授）

5月21日（木） 12：20～13：20

ランチョンセミナー 13

LS-13

第1会場(朱鷺メッセ 2階 メインホールA)

共催：第一三共株式会社

認知症の危険因子と認知予備能

座長：下濱 俊（札幌医科大学医学部 神経内科学講座）

演者：長田 乾（秋田県立脳血管研究センター 神経内科学研究部）

ランチョンセミナー 14

LS-14

第3会場(朱鷺メッセ 2階 201)

共催：株式会社コスミックコーポレーション

多様性を示すNMOSDの実態 ～適切な診断、治療は？～

座長：神田 隆（山口大学大学院医学系研究科 神経内科学講座 教授）

演者：中島 一郎（東北大学大学院医学系研究科 神経・感覚器病態学講座 神経内科学分野
准教授）

ランチョンセミナー 15

LS-15

第4会場(朱鷺メッセ 3階 301)

共催：田辺三菱製薬株式会社

多発性硬化症診療のフロントライン—国内全例調査からみたフィンゴリモドの位置付け—

座長：菊地 誠志（北海道医療センター）

演者：藤原 一男（東北大学大学院医学系研究科 多発性硬化症治療学寄附講座）

ランチョンセミナー 16

LS-16

第5会場(朱鷺メッセ 3階 302)

共催：バイエル薬品株式会社

多発性硬化症の多様性を考慮した治療戦略

座長：山村 隆（国立研究開発法人 国立精神・神経医療センター 神経研究所 免疫研究部）

演者：近藤 誉之（京都大学医学部附属病院地域ネットワーク医療部）

ランチョンセミナー 17

LS-17

第8会場(朱鷺メッセ 4階 国際会議室)

共催：グラクソ・スミスクライン株式会社

パーキンソン病治療；どこまで進歩したのか？

座長：葛原 茂樹（鈴鹿医療科学大学看護学部看護学科 教授）

演者：山本 光利（高松神経内科クリニック 院長）

ランチョンセミナー 18

LS-18

第9会場(朱鷺メッセ 1階 展示ホールB-1)

共催：ヤンセンファーマ株式会社

認知症診療の実際 ～診断と治療～

座長：玉岡 晃（筑波大学医学医療系神経内科学）

演者：古和 久朋（神戸大学大学院医学講座神経内科学分野）

ランチョンセミナー 19

LS-19

第10会場(朱鷺メッセ 1階 展示ホールB-2)

共催：大塚製薬株式会社

脳卒中治療ガイドライン2015よりみた脳梗塞再発予防－抗血小板療法－

座長：峰松 一夫（国立循環器病研究センター 副院長）

演者：田中耕太郎（富山大学附属病院 神経内科 教授）

ランチョンセミナー 20

LS-20

第11会場(ホテル日航新潟 3階 孔雀)

共催：ファイザー株式会社

エーザイ株式会社

中枢神経系と痛み

座長：吉良 潤一（九州大学大学院医学研究院 脳研 神経内科学 教授）

演者：住谷 昌彦（東京大学医学部附属病院 緩和ケア診療部／麻酔科・痛みセンター 准教授）

ランチョンセミナー 21

LS-21

第12会場(ホテル日航新潟 4階 朱鷺A)

共催：サノフィ株式会社

脳梗塞再発予防のための内科的管理－抗血栓療法を中心に－

座長：高木 誠（東京都済生会中央病院 院長）

演者：北川 一夫（東京女子医科大学 医学部 神経内科学 主任教授）

ランチョンセミナー 22

LS-22

第13会場(ホテル日航新潟 4階 朱鷺B)

共催：大日本住友製薬株式会社

神経内科で遭遇する希少疾病“ファブリー病”早期診断の重要性

座長：安東由喜雄（熊本大学大学院生命科学研究部 脳神経科学講座 神経内科学分野 教授）

- 1 ファブリー病の病態・診断・治療アップデート～そのサイン，見逃していませんか？～

演者：櫻庭 均（明治薬科大学臨床遺伝学講座 教授）

- 2 Fabry病における脳梗塞の臨床的特徴

演者：河野 優（富士市立中央病院 神経内科 部長／東京慈恵会医科大学 内科学講座 神経内科 非常勤講師）

ランチョンセミナー 23

LS-23

第14会場(ホテル日航新潟 30階 鳳凰)
共催：ジェンザイム・ジャパン株式会社

症例から学ぶ治療可能な筋疾患 ～ボンベ病を中心に～

座長：西野 一三（国立精神・神経医療研究センター 神経研究所）

- 1 ポンベ病の概要
演者：西野 一三（国立精神・神経医療研究センター 神経研究所）
- 2 症例 1
演者：松井 未紗（国立刀根山病院）
- 3 症例 2
演者：高野 弘基（立川総合病院）

5月22日（金） 12：20～13：20

ランチョンセミナー 24

LS-24

第1会場(朱鷺メッセ 2階 メインホールA)
共催：第一三共株式会社

脳梗塞治療の革新 ―急性期から再発予防まで―

座長：棚橋 紀夫（埼玉医科大学国際医療センター 神経内科 教授）
演者：山上 宏（国立循環器病研究センター 脳神経内科 医長）

ランチョンセミナー 25

LS-25

第2会場(朱鷺メッセ 2階 メインホールB)
共催：協和発酵キリン株式会社

非運動症状からパーキンソン病を見てみよう

座長：山本 光利（高松神経内科クリニック 院長）
演者：前田 哲也（秋田県立脳血管研究センター 神経内科診療部 部長）

ランチョンセミナー 26

LS-26

第3会場(朱鷺メッセ 2階 201)
共催：一般社団法人 日本血液製剤機構

MGの最近の話題

座長：村井 弘之（九州大学大学院医学研究院 神経内科学）
演者：鈴木 靖士（独立行政法人国立病院機構 仙台医療センター 神経内科）

ランチョンセミナー 27

LS-27

第4会場(朱鷺メッセ 3階 301)

共催：ファイザー株式会社

片頭痛と脳梗塞 ～ICHD-3β時代の頭痛診療～

座長：荒木 信夫（埼玉医科大学神経内科 教授）

演者：橋本洋一郎（熊本市民病院 首席診療部長・神経内科部長）

ランチョンセミナー 28

LS-28

第5会場(朱鷺メッセ 3階 302)

共催：グラクソ・スミスクライン株式会社

片頭痛の診断と治療：最新メソッド2015～新ガイドライン，国際分類，ナラトリプタン特定使用成績調査を含む～

座長：寺山 靖夫（岩手医科大学医学部内科学講座 神経内科・老年科分野 教授）

演者：竹島多賀夫（寿会富永病院 副院長 神経内科部長・頭痛センター長）

ランチョンセミナー 29

LS-29

第8会場(朱鷺メッセ 4階 国際会議室)

共催：日本メドトロニック株式会社

目からうろこのDBS～Earlyでやってみた～ 実際の症例を交えて

座長：齋木 英資（田附興風会医学研究所北野病院神経内科）

1 症例呈示1

演者：下 泰司（順天堂大学医学部 脳神経内科，順天堂大学医学部 運動障害疾患病態研究治療講座）

2 症例呈示2

演者：中根 俊成（国立病院機構長崎川棚医療センター神経内科・臨床研究部）

3 症例呈示3

演者：坪井 崇（名古屋大学神経内科）

ランチョンセミナー 30

LS-30

第9会場(朱鷺メッセ 1階 展示ホールB-1)

共催：ノバルティス ファーマ株式会社

アルツハイマー病治療の現状と課題，今後の展望

座長：鈴木 則宏（慶應義塾大学医学部 神経内科）

1 アルツハイマー病治療の現状と課題

演者：和田 健二（鳥取大学医学部 脳神経医科学講座 脳神経内科学分野）

2 アルツハイマー病治療の今後の展望

演者：下濱 俊（札幌医科大学医学部 神経内科学講座）

ランチョンセミナー 31

LS-31

第10会場(朱鷺メッセ 1階 展示ホールB-2)
共催：大塚製薬株式会社

パーキンソン病におけるドパミンアゴニストの使い分け

座長：大熊 泰之（順天堂大学医学部附属静岡病院 脳神経内科 教授）

- 1 薬物動態の視点より
演者：西川 典子（愛媛大学大学院医学系研究科 薬物療法・神経内科学 准教授）
- 2 受容体プロファイルを踏まえた薬剤選択
演者：長谷川隆文（東北大学大学院医学系研究科神経・感覚器病態学講座神経内科学分野 講師）

ランチョンセミナー 32

LS-32

第11会場(ホテル日航新潟 3階 孔雀)
共催：コヴィディエンジャパン株式会社

脳血管内治療のススメ

座長：豊田 一則（国立循環器病研究センター）

- 1 内科医の立場から勧める脳血管内治療
演者：今井 啓輔（京都第一赤十字病院）
- 2 外科医の立場から勧める脳血管内治療
演者：吉村 紳一（兵庫医科大学）

ランチョンセミナー 33

LS-33

第12会場(ホテル日航新潟 4階 朱鷺A)
共催：サノフィ株式会社

ALS研究と緩和ケアの最前線

座長：水澤 英洋（国立精神・神経医療研究センター病院 院長）

- 1 分子病態モデルマウスを用いた筋萎縮性側索硬化症の遺伝子治療法開発
演者：郭 伸（国際医療福祉大学 特任教授／東京大学大学院医学系研究科 疾患生命工学センター 臨床医工学部門 客員研究員）
- 2 筋萎縮性側索硬化症の終末期ケアの現場から 一対症療法と今後の課題—
演者：難波 玲子（神経内科クリニックなんば 院長）

ランチョンセミナー 34

LS-34

第13会場(ホテル日航新潟 4階 朱鷺B)
共催：エーザイ株式会社

頭痛診療を始めてみませんか？～くも膜下出血がなくても頭痛で困っている人はたくさんいます！～

座長：北川 泰久（東海大学医学部 神経内科 特任教授）
演者：立岡 良久（医療法人立岡神経内科 院長）

ランチョンセミナー 35

LS-35

第14会場(ホテル日航新潟 30階 鳳凰)

共催：日本製薬株式会社

神経領域における自己免疫疾患

座長：海田 賢一（防衛医科大学校 内科学講座 神経・抗加齢血管内科）

- 1 自己免疫性小脳失調症の診療 -治療可能なめまい・ふらつきを見逃さないために-
演者：南里 和紀（東京医科大学八王子医療センター 神経内科 教授）
- 2 免疫介在性ニューロパチーにおけるIVIg療法
演者：海田 賢一（防衛医科大学校 内科学講座 神経・抗加齢血管内科）

5月23日（土） 11：25～12：25

ランチョンセミナー 36

LS-36

第1会場(朱鷺メッセ 2階 メインホールA)

共催：ブリストル・マイヤーズ株式会社
ファイザー株式会社

超高齢社会ニッポンにおける抗凝固療法～攻めと守りのバランスをどう考えるか～

座長：橋本洋一郎（熊本市市民病院神経内科 首席診療部長・神経内科部長）

演者：平野 照之（杏林大学医学部 脳卒中医学講座 教授）

ランチョンセミナー 37

LS-37

第2会場(朱鷺メッセ 2階 メインホールB)

共催：武田薬品工業株式会社

血圧変動からみた高血圧治療

座長：長田 乾（秋田県立脳血管研究センター 神経内科学研究部 部長）

演者：南野 徹（新潟大学大学院医歯学総合研究科 循環器内科学 教授）

ランチョンセミナー 38



LS-38

第3会場(朱鷺メッセ 2階 201)

共催：ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社

Effective DBS Therapy: Challenges & Opportunities

Chair：Hidefumi Ito（Professor, Department of Neurology, Wakayama Medical University）

Speaker：Jens Volkmann（Director and Chairman, Department of Neurology, University of Wurzburg, Germany）

ランチョンセミナー 39

LS-39

第4会場(朱鷺メッセ 3階 301)

共催：日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社

パーキンソン病に於ける多彩な非運動症状とその対処法について

座長：織茂 智之（公立学校共済組合関東中央病院 神経内科部長）

演者：武田 篤（独立行政法人国立病院機構 仙台西多賀病院 院長）

ランチョンセミナー 40

LS-40

第5会場(朱鷺メッセ 3階 302)

共催：協和発酵キリン株式会社

バルプロ酸 - 40年の使用経験から得たもの

座長：宇川 義一（福島県立医科大学神経内科学講座 教授）

演者：神 一敬（東北大学大学院医学系研究科てんかん学分野 講師）

兼子 直（湊病院北東北てんかんセンター センター長）

ランチョンセミナー 41

LS-41

第9会場(朱鷺メッセ 1階 展示ホールB-1)

共催：アステラス製薬株式会社

高齢者の不眠症（睡眠障害）の治療戦略～レストレスレッグス症候群を含めて

座長：宮本 智之（獨協医科大学越谷病院神経内科 主任教授）

演者：井上 雄一（東京医科大学睡眠学講座 教授）

ランチョンセミナー 42

LS-42

第11会場(ホテル日航新潟 3階 孔雀)

共催：塩野義製薬株式会社／東ソー株式会社

株式会社LSIメディエンス／アボット ジャパン株式会社

シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティクス株式会社

積水メディカル株式会社／富士レビオ株式会社

脳卒中患者におけるBNP検査の意義

座長：井口 保之（東京慈恵会医科大学 内科学講座 神経内科）

演者：吉村 道博（東京慈恵会医科大学 内科学講座 循環器内科）

坂本 悠記（日本医科大学 神経・脳血管内科）

木村 和美（日本医科大学 神経・脳血管内科）

ランチョンセミナー 43

LS-43

第12会場(ホテル日航新潟 4階 朱鷺A)

共催：田辺三菱製薬株式会社

脊髄小脳変性症の病態と治療に関する最近の話題

座長：西澤 正豊（新潟大学脳研究所神経内科学分野）

演者：池田 佳生（群馬大学大学院医学系研究科 脳神経内科学）

5月20日（水） 18：15～20：00

イブニングセミナー 1

ES-01

第1会場(朱鷺メッセ 2階 メインホールA)

共催：富士フイルムRIファーマ株式会社

日本脳神経核医学研究会／日本核医学会

臨床医師が診断に迷う症例での核医学検査の利用方法 ～症例検討を会場と共に～

座長：河村 満（昭和大学病院附属東病院 院長）

演者：中野 正剛（医療法人相生会 認知症センター センター長）

嶋田 裕之（大阪市立大学大学院医学研究科 老年内科・神経内科 准教授）

眞鍋 雄太（横浜新都市脳神経外科病院 内科 認知症センター センター長）

イブニングセミナー 2

ES-02

第2会場(朱鷺メッセ 2階 メインホールB)

共催：ヤンセンファーマ株式会社

認知症の病態に基づく症候—何がこの症状をひき起こすのか—

座長：東海林幹夫（弘前大学大学院医学研究科脳神経内科学講座）

1 認知症の混合病理と診断

演者：山田 正仁（金沢大学大学院医薬保健学総合研究科脳老化・神経病態学（神経内科学））

2 認知症の症候学～その症状は何に由来するのか～

演者：松田 実（東北大学大学院医学系研究科高次機能障害学分野）

イブニングセミナー 3

ES-03

第3会場(朱鷺メッセ 2階 201)

共催：アステラス製薬株式会社

重症筋無力症について

「タクロリムス関連トピックス」

座長：吉川 弘明（金沢大学 保健管理センター）

1 タクロリムス単独投与による重症筋無力症の初期免疫抑制療法

演者：藤田 賢吾（関西医科大学 神経内科）

「重症筋無力症 最近のトピックス」

座長：野村 恭一（埼玉医科大学総合医療センター 神経内科）

2 クラスタ分析による病型分類の試み

演者：赤石 哲也（東北大学大学院医学系研究科 神経内科学分野）

3 重症筋無力症に対する経口ステロイド治療

演者：今井 富裕（札幌医科大学 保健医療学部）

イブニングセミナー 4

ES-04

第4会場(朱鷺メッセ 3階 301)

共催：グラクソ・スミスクライン株式会社

A型ボツリヌス毒素製剤 講習・実技セミナー（上肢痙縮・下肢痙縮）

座長：木村 淳（アイオワ大学 神経内科 教授）

演者：梶 龍兒（徳島大学大学院 医歯薬学研究部 医科学部門 内科系 臨床神経科学分野）

イブニングセミナー 5

ES-05

第5会場(朱鷺メッセ 3階 302)

共催：ノバルティス ファーマ株式会社

患者満足度の高い治療を目指して ―PD大規模患者調査から見た5年間の変化と残された課題―

座長：村田 美穂（国立精神・神経医療研究センター病院）

1 指定発言①「郵送調査より」

演者：永山 寛（日本医科大学大学院医学研究科 神経内科学分野）

2 指定発言②「追加解析より」

演者：高橋 一司（埼玉医科大学 神経内科）

3 指定発言③「面接調査より」

演者：永井 将弘（愛媛大学医学部附属病院 臨床薬理センター）

パネリスト：

三輪 英人（順天堂大学医学部附属練馬病院 脳神経内科）

前田 哲也（秋田県立脳血管研究センター 神経内科診療部）

イブニングセミナー 6

ES-06

第8会場(朱鷺メッセ 4階 国際会議室)

共催：大日本住友製薬株式会社

Disease Modifying Therapyの実現は可能か？

司会：戸田 達史（神戸大学大学院医学研究科 神経内科 教授）

服部 信孝（順天堂大学医学部 脳神経内科 教授）

演者：高橋 牧郎（日本赤十字社 大阪赤十字病院 神経内科 部長）

金子 鋭（関西医科大学 神経内科学講座 准教授）

渡辺 宏久（名古屋大学 脳とこころの研究センター 特任教授）

波田野 琢（順天堂大学医学部 脳神経内科 准教授）

イブニングセミナー 7



ES-07

第12会場(ホテル日航新潟 4階 朱鷺A)

共催：バイオジェン・アイデック・ジャパン株式会社

多発性硬化症 —MS treatment for high disease activity patients—

座長：斎田 孝彦（関西多発性硬化症センター／京都民医連中央病院）

- 1 Overview of MS treatment for patients with high disease activity—Including Natalizumab case study and patient management—
演者：Bernd C. Kieseier（Vice-Chair, Professor of Neurology Department of Neurology, Heinrich-Heine-University, Düsseldorf, Germany）
- 2 疾患活動性が高い日本人MS患者における治療—ナタリズマブの適応とリスク回避策の実際を含め—
演者：斎田 孝彦（関西多発性硬化症センター／京都民医連中央病院）

5月22日（金） 18：15～20：00

イブニングセミナー 8

ES-08

第1会場(朱鷺メッセ 2階 メインホールA)

共催：グラクソ・スミスクライン株式会社

PD患者さんの今と未来を考えた最適な薬剤選択とは ～CDSで克服する課題 それはジスキネジア～

座長：武田 篤（独立行政法人国立病院機構 仙台西多賀病院 院長）

- 1 ジスキネジアの発現機序解明に向けて
演者：富山 誠彦（青森県立中央病院 神経内科 部長）
- 2 イメージングが解き明かすジスキネジアの真実
演者：平野 成樹（千葉大学医学部附属病院 神経内科 講師）
- 3 ジスキネジアは患者さんにとって苦痛ではないのか？
演者：馬場 康彦（東海大学医学部 内科学系神経内科学 准教授）

イブニングセミナー 9

ES-09

第3会場(朱鷺メッセ 2階 201)

共催：バイオジェン・アイデック・ジャパン株式会社

多発性硬化症 -Right patient, Right timing, Right DMT-

座長：新野 正明（北海道医療センター 臨床研究部長）

- 1 日本におけるMS治療の現状
演者：新野 正明（北海道医療センター 臨床研究部長）
- 2 MS患者におけるDMDによる早期治療の重要性
演者：宮本 勝一（近畿大学医学部 神経内科 准教授）
- 3 多発性硬化症に対する疾患修飾薬の使い分け
演者：河内 泉（新潟大学 脳研究所・医歯学総合病院 講師）

イブニングセミナー 10



ES-10

第4会場(朱鷺メッセ 3階 301)

共催：ノバルティス ファーマ株式会社

MSにおける病態の多様性と個別化治療を目指して

座長：松井 真（金沢医科大学 神経内科学）

越智 博文（愛媛大学大学院医学系研究科 老年・神経・総合診療内科学）

- 1 MS病態の多様性と現在のMS治療
演者：清水 優子（東京女子医科大学 神経内科）
- 2 Relevance of MRI for the Treatment Decision in MS
演者：Nicola De Stefano（Department of Medicine, Surgery and Neuroscience University of Siena, Italy）
- 3 MS個別化医療の実例 ～私ならこうする～
演者：中原 仁（慶應義塾大学医学部 神経内科）

イブニングセミナー 11



ES-11

第5会場(朱鷺メッセ 3階 302)

共催：大日本住友製薬株式会社

Review of Diagnosis and Treatment of Bacterial and Fungal Meningitis

Chair：Satoshi Kamei（Division of Neurology, Department of Medicine, Nihon University School of Medicine）

Speaker：Abhijit Chaudhuri（Consultant Neurologist of Queen's Hospital, UK）

イブニングセミナー 12

ES-12

第12会場(ホテル日航新潟 4階 朱鷺A)

共催：日本ストライカー株式会社

Stent Retriever導入後の急性期脳梗塞の治療戦略と初期成績

座長：木村 和美（日本医科大学）

- 1 急性期脳梗塞治療：アジアにおける課題
演者：豊田 一則（国立循環器病センター）
- 2 Stent Retriever導入前後の転帰の変化
演者：松丸 祐司（虎の門病院）
血管内治療専門医への道
指定演者：鈴木健太郎（日本医科大学）

5月22日（金） 17：20～19：20
プレミアムイブニングセミナー
（終了後、3階孔雀にて情報交換会を予定しております）

PE-1

第13会場（ホテル日航新潟 4階 朱鷺B）

共催：アクテリオン ファーマシューティカルズ ジャパン 株式会社

神経内科医としてニーマン・ピック病C型を見逃さないために
－眼球運動障害，失調，精神症状，ジストニアからの気づき－

座長：鈴木 邦彦（米国ノースカロライナ大学神経内科・精神科）
武藤多津郎（藤田保健衛生大学神経内科）

演者：衛藤 義勝（財団法人脳神経疾患研究所 先端医療研究センター）
酒井 規夫（大阪大学大学院医学系研究科 保健学専攻）
崎山 快夫（自治医科大学附属さいたま医療センター 神経内科）
川添 僚也（国立精神・神経医療研究センター病院 神経内科）

5月21日（木） 15：10～16：10
アフタヌーンティーセミナー [Meet the Expert] 1

E

MEx-01

第6会場（朱鷺メッセ 3階 303+304）

共催：田辺三菱製薬株式会社

ノバルティス ファーマ株式会社

Meet the Expert—Multiple Sclerosis in the new era of therapy

Facilitator：Yuji Nakatsuji（Department of Neurology, Osaka University Graduate School of Medicine）

Speaker：Howard L. Weiner（Center for Neurologic Diseases, Brigham and Women's Hospital and Harvard Medical School, USA）

5月22日（金） 12：20～13：20
ランチョンセミナー [Meet the Expert] 2

E

MEx-02

第6会場（朱鷺メッセ 3階 303+304）

共催：エフピー株式会社

Meet the Expert—Diagnosis and Treatment of Early Parkinson disease (PD)

Facilitator：Hideki Mochizuki（Department of Neurology, Osaka University Graduate School of Medicine）

Speaker：Werner Poewe（Department of Neurology, Innsbruck Medical University, Innsbruck, Austria）

5月23日 (土) 11:25~12:25
ランチョンセミナー [Meet the Expert] 3



MEx-03

第14会場(ホテル日航新潟 30階 鳳凰)

共催: バイエル薬品株式会社

Meet the Expert—Differential diagnosis of multiple sclerosis and neuromyelitis optica

Facilitator: Hirofumi Ochi (Department of Neurology and Geriatric Medicine, Ehime University Graduate School of Medicine)

Katsuichi Miyamoto (Department of Neurology, Kinki University)

Speaker: Brian G. Weinshenker (Department of Neurology, Professor of Neurology, College of Medicine, Mayo Clinic, USA)

5月20日 (水) 12:05~13:05
ランチョンセミナー [Meet the Expert] 4



MEx-04

(朱鷺メッセ 1階 展示控室1)

Meet the Expert—Why do I choose my expertise?—Messages for young scholars—

Facilitator: Yoshio Ikeda (Department of Neurology, Gunma University Graduate School of Medicine)

Speaker: Laura P.W. Ranum (Center for NeuroGenetics, University of Florida, USA)

Henry L. Paulson (University of Michigan, USA)

5月21日 (木) 12:20~13:20
ランチョンセミナー [Meet the Expert] 5



MEx-05

第6会場(朱鷺メッセ 3階 303+304)

Meet the Expert—Let's discuss together the problem cases of epilepsy

Facilitator: Akio Ikeda (Department of Epilepsy, Movement Disorders and Physiology, Kyoto University Hospital)

Hiroshi Shigeto (Department of Neurology, Kyushu University Hospital)

Speaker: Samuel Wiebe (University of Calgary, Canada)

Byung-In Lee (Yonsei University College of Medicine)

ランチョンセミナー [Meet the Expert] 6



MEx-06

第7会場(朱鷺メッセ 3階 306+307)

Meet the Expert—On amyloid plaques, Lewy bodies, and prion rods: New perspectives on the role of amyloid in neurodegeneration

Facilitator: Kenjiro Ono (Department of Neurology and Neurobiology of Aging, Kanazawa University Graduate School of Medical Sciences)

Speaker: David B. Teplow (University of California at Los Angeles, USA)